平成23年度	事務事業シー	۲
--------	--------	---

5-07-21-11

政	策名	5安全な港		」 争業化 M2 事業 □□管理 	0 0, 21 11
	基本施策名	07危機管理機能の強化		4/\ ₹kr +n	連携担当課
	個別施策名	21防災対策を強化する	責任者	総務部 危機管理室担当課長	
事務事業名	11防災対策行動計画の推進		心极日生至四二杯民	(企画調整室)計画担当	
	川川火水水川町山地北進	連絡先	052-654-7813		

## 1 PLAN(目的·概要)

目的	予防・応急・復旧対策を強化し、災害に強い港を目指します。	事業期間	平成21年度~継続
概要	防災対策行動計画の方針、取扱事項のフォローアップ及び見直しを実施します。	根拠法令 要綱等	名古屋港管理組合防災計画
	別次が、宋日朝日回の万里、私派寺長のフォロー・アラン次の元直した天池しより。		☑ 有 □無

# 2 DO(実施)

22年度の実施内容・22年度は、防災対策行動計画の時点修正を行い、庁内ホームページ上に掲載しました。 【及び23年度の実施予定】・23年度は、同計画の時点修正を行う予定です。

活動指標	年	度	19	20	21	22	23	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
防災対策行動計画 のフォローアップ会	単位	目標			1	2	1	1	フォローアップのための調整関係会議
議	回	実績			1	1			(打ち合わせ)を行います。
	単位	目標							
		実績							
事業費		千円		/	0	0	0		19、20年度にて同計画の方針を決定し、
人員 正規職員		人		/	0.10	0.10	0.10		平成21年2月、計画の策定を行い、同年3
嘱託職員	単位	人			0.00	0.00	0.00		月、庁内ホームページにアップした。今後     は、各所属における計画のフォローアップ
人件費相当額		千円			858	848	877		を基本とし、1~2回程度の会議を開催し、
事業費・人件費の合計		千円			858	848	877		同計画の修正を行っていきます。

# 3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込)← →予算ベース

成果指標	年度	19	20	21	22	23	中間目標 24	備考(指標の算定方法など)
防災対策行動計画	単位目標			100.0	100.0	100.0	100.0	防災対策行動計画について各所属と
のフォローアップ進	% 実績			70.0	80.0			の調整・修正など周知に至るまでの進 捗度合
捗状況	達成率(%)			70.0	80.0			抄及口
	単位目標							
	実績							
	達成率(%)							

	観点 課題(		現状の「見える化」	その他特記事項
必	組合関与の必要性	有・無		
要	目的・水準の妥当性	有・無	・各所属における事務事業を明確にすることで、防災対策における全庁的な取り組 みを確認できます。	
性	利用者などの 対象者ニーズ	有·無		
有効	成果の達成度	有·無	・フォローアップについて、周知が徐々に浸透しています。	
性	内容の妥当性	有·無	「フォロープラブに ブル・C、周州が「赤ベトニ及返し Cい・より。	
効	実施主体の妥当性	有·無		
率	受益者負担の適正性	有·無	・事業費のかからない事務事業であり、経済的負担は低いと考えてます。また、同 計画の周知は防災対策に係る職員の意識高揚にもつながります。	
性	経済性	有・無		

#### 4 ACTION(取組)

## 参考(昨年度の評価)

	(- h4.1mm)						
今後の事務 事業の方向性	今後の取得	組の方向性	今後の取組の方向性の判断理由				
Anti-Anti-	成果	コスト					
継続	維持	維持	5年間の計画であるため継続して管理する必要があるため。				

#### 今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)

本組合防災計画の見直しに合わせて、防災の予防・応急・復旧に関する事務事業の見直しを行い、全職員に防災対策状況の周知を図ります。